
徳山高専 テクノ・アカデミア メールニュース

本メールは、徳山高専テクノ・アカデミア会員様に向けて発信しています。

***** Vol.3 7 令和8年4月1日発行

=====

目次/Index

- 1. テクノ・リフレッシュ教育センター長就任のご挨拶
- 2. 令和8年度の活動方針
- 3. テクノ・アカデミアの今後の日程について

=====

1. テクノ・リフレッシュ教育センター長就任のご挨拶

テクノ・アカデミア会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、本校の教育・研究・地域連携活動に際し、多大なご支援・ご協力を賜っておりますこと深く御礼申し上げます。

この度、4月1日付けで、テクノ・リフレッシュ教育センター長に就任しました海田辰将と申します。今後、本センター長および土木建築工学科主任として会員の皆様とお目にかかる機会も増えるかと存じますが、まずは本メールニュースにて一言ご挨拶をさせていただきます。

私自身、テクノ・アカデミア会員の皆様にはこれまでに共同研究や技術相談等の研究活動や学生たちの進路指導、卒業生の再就職支援等でお世話になってきました。また、私はテクノ・アカデミアが設立された1997年に本校を卒業した後、高知高専・愛媛大学の教員を経て2009年に徳山高専に着任しました。徳山高専では、私が学生時代よりロボコンが全国優勝するなどコンテスト活動が非常に盛んであったことから、「ロボコンに負けるな！」を合言葉として着任以来デザコン（構造デザイン部門）の指導教員を務めており、2017年の最優秀賞をはじめ、ほぼ毎年受賞する強豪校に成長しました。現在では企業等と連携した様々な高専コンテストが誕生しており、学生たちは徳山高専の看板を背負い、毎年多くのコンテストで活躍してくれています。従来から、コンテスト活動は高専の技術者教育の特徴であり、学生たちの誇りにもなっています。当センター長に就任するにあたり、研究活動だけでなく、このような学生の教育活動に対してもテクノ・アカデミアより多大なご支援を賜っておりますこと、改めて感謝申し上げますとともに、企業や官公庁、地域との連携をベースとした新しい学生教育・社会人教育の形について、テクノ・アカデミア会員の皆様と一緒に考えて参りたいと思います。

一方、令和8年度より、テクノ・リフレッシュ教育センターは学内組織の再編によって研究推進室と統合され、従来の技術交流・生涯学習・人材育成・地域振興等の各種事業に加え、徳山高専の教員および学生たちの研究活動および外部資金の獲得を推進する役割も担うこととなりました。このことから、当センターは徳山高専における地域連携および研究推進の核として機能し、目まぐるしく変化する昨今の社会情勢の中で生み出される新しい「物」「技術」「考え方」「価値観」などに対して柔軟に対応しながら、会員企業と徳山高専の相互発展に向けた将来ビジョンおよびその具体的な道すじについてもテクノ・アカデミア会員の皆様方および本校教職員と連携し、一緒に描いていきたいと思っております。

テクノ・リフレッシュ教育センターでは、地域貢献・教育活動・研究活動のあらゆる観点から従来の枠にとらわれずに地域の方々や企業・自治体の皆様との連携を深め、より一層当センターをご活用頂けるよう、運営スタッフ一同尽力して参ります。

引き続き、ご参加・ご支援・ご鞭撻をたまわりますようお願い申し上げます。

テクノ・リフレッシュ教育センター長（兼 校長補佐）

海田 辰将

2. 令和8年度の活動方針

2.1 産学官連携活動

これまでの共同研究を着実に進めながら、企業や地域のニーズと本校の教育・研究シーズをつなぎ、新たな連携の創出と知的成果の社会活用を目指します。また、授業や課外活動を通じた産学官連携の可能性を拡大するとともに、技術相談や技術士会等との協力を継続し、地域社会への貢献と人材育成に広く取り組みます。

2.2 地域生涯学習による人材育成

体験教室や公開講座、セミナー等を通じて、子どもから社会人まで幅広い世代に学びの機会を提供し、科学技術への関心や生涯学習のマインドを育みます。出前授業の充実やサテライトを活用した地域社会との連携を深めるとともに、学生のコンテスト活動や留学生・国際交流支援を継続します。

2.3 テクノ・アカデミア事業活動

会員企業との研究会や共同研究の推進によって産学連携を深めるとともに、技術セミナーや人材育成講座を実施し、社会のニーズに応じた学びの場を提供します。また、インターンシップや企業との交流の機会を充実させ、学生が地域産業への理解を深められる環境づくりを進めます。

2.4 地方創生・担い手不足への貢献

卒業生に対する転職・再就職支援や企業情報の提供等を通じてマッチングを図ることで、地域への人材の流れを生み出し、担い手不足の解消に貢献します。また、周南公立大学や周南総合支援学校等の教育機関との連携により、誰もが社会で活躍できる仕組みづくりや支援技術の開発を支援します。

2.5 テクノ・リフレッシュ教育センターの活用

当センターを地域や企業に開かれた場として活用し、技術相談や共同研究を積極的に受け入れます。多様な関係者とのつながりを大切にしながら、地域課題の解決や新たな価値の創出にリンクさせます。

2.6 地域の未来を見据えた当センターの役割・機能強化の検討

組織再編により拡大した当センターの役割を踏まえ、学内の部署や分野の枠を越えた姿勢で運営を進めます。社会や産業の変化、企業や地域のニーズを的確に捉えながら、当センターの新しい役割や今後のあり方を検討し、中長期的視点から本校全体としての技術者教育・研究・地域貢献活動のさらなる充実を目指します。

3. テクノ・アカデミアの今後の日程について

令和7年度も諸活動にご助成いただきましたことに改めて感謝申し上げます。

令和8年度のテクノ・アカデミア事業に関わる日程は下記を予定しております。会員の皆様につきましては、総会へのご出席を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

【会計監査】 令和8年4月21日(火)

【役員会】 令和8年5月19日(火) 事業計画案の審議など

【総会】 令和8年6月8日(月) 13時～17時

また、以下のテクノ・アカデミア助成事業等を継続するべく、準備をしております。とくに、会員向けサービスである「共同研究助成」や「産学官連携研究会」「人材養成講座」に奮ってご参加下さいますよう、お願いいたします。

共同研究助成 募集時期 令和8年4月1日(水)～4月17日(金)
産学官連携研究会 募集時期 令和8年4月1日(水)～4月17日(金)
人材養成講座 開講時期 令和8年6月の総会以後
キャリア・デー 開催日程 令和8年11月19日(木)
やまぐち企業交流フェス
開催日程 令和8年12月16日(水)

=====

徳山高専テクノ・アカデミア事務局
〒745-8585 周南市学園台
独立行政法人国立高等専門学校機構
徳山工業高等専門学校 総務課
URL: <http://technokuyama.jp/academia>
E-mail: academia@tokuyama.ac.jp
